いじめゼロ子どもサミット２０１８

班別協議　進行台本

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時刻時間 | 活動 | セリフ | 動き等 | 担当 |
|  (10分) | 議題の確認流れの確認 | 今から「班別協議」を始めます。私は班別協議の進行をします、○○○○学校 ○年の○○○○です。よろしくお願いします。班の中で、自己紹介をし合ってください。基調提案で話した通り、今日の議題は「いろいろな立場からつながり方を考えよう」です。この班別協議では、動画のエピソードを通して、どんなつながり方ができるのか考えたいと思います。自分の意見を積極的に述べ、話し合いを深めてください。話し合いの流れについて説明します。机の上に置いている紙を見ながら聞いてください。まず、動画のエピソードの①どこに問題があったのかを考えていきます。それとともに、その立場の人の気持ちを考え、②どうしてそうなったのかを話し合ってください。その出てきた意見から③だれとどうつながるか、つながり方を考えていきたいと思います。全ての枠を埋める必要はありません。それでは、最初に、さっき大ホールで見た動画を、もう一度、みてもらいたいと思います。この動画には、Ａ被害者、Ｂ加害者、Ｃ誘われた加害者、Ｄ観衆、Ｅ傍観者の５つの立場の人が出てきましたね。動画をみた後、①②について話し合っていきますので、問題を見つけながらみてください。 | 進行担当全員が自己紹介をする。【ＰＰ】議題【ＰＰ】四層構造動画を流す。 | コーディネーター |
| (15分) | ①どこに問題があったのか。②どうしてそうなったのか。 | どこに問題があったと思いましたか。・意見が出にくければ、Ｂから考える。（Ｂ→Ｃ→Ｄ→Ｅ→その他）・動画をみて、問題だと感じたことを率直に話してもらう。・加害者Ｂだけに問題があったわけではなく、どの立場の人にも問題があったことにふれる。 | 【ＰＰ】①どこに問題があったのか②どうしてそうなったのか。 | 各班の司会 |
| どうしてそうなったと思いますか。原因や気持ちを考えていきましょう。・意見が出にくければ、一つ一つの問題に対して、なぜそうなったのかを考える。・登場人物の気持ちや背景、これまでの経緯を想像して考えてもらう。・一つの問題に対して、複数の理由が出てくることもある。多面的に考えてもらう。 |  | 各班の司会 |
| (５分) | ①②について紹介それぞれの立場になって考えること、だれとつながるかを考えることを確認 | （紹介してもらいたい班を指名する）【指名例】「Ｅさんが誰にも注意をしなかった」と話していた班がありました。ＥさんがＤさんやＣさんにつながることができそうですね。もし自分がＥさんだったら、この後、だれとどうつながりますか。このように「もし自分が○○だったら」とそれぞれの立場になって、③この後、だれとどうつながるかを考えてください。 | 【ＰＰ】つながりのかき方を示す。 | コーディネーター |
| (15分) | ③この後、だれとどうつながるか。 | もし、あなたが○さんの立場だったら、このエピソードの後、だれとどうつながったらいいと思いますか。・意見が出にくければ、もし自分たちが傍観者Ｅだったら、この後だれとどうつながるか考える。・例えば、明日の朝までに何ができるか考える。・この後、だれがだれとつながると解決に向かっていけそうか考えてもらう。・動画の中にＡ～Ｅ以外の人もいたことにふれてもいい。・時間があれば、それぞれの立場の人が、この後、だれとつながればいじめが解決できるか、つながり方を整理してまとめる。・まとめた言葉があれば、空いているところに書いておく。 | 【ＰＰ】③この後、だれとどうつながるか。 | 各班の司会 |
| (５分) | つながり方や気付いたことを紹介 | どんなつながり方を考えたか紹介してもらいましょう。（紹介してもらいたい班を指名する）・被害者Ａへのつながり・傍観者Ｅから加害者Ｃ、観衆Ｄへのつながり・加害者Ｂへのつながり・加害者Ｂからのつながり・Ａ～Ｅ以外へのつながり・その他、気付いたこと※紹介してもらったつながり方に対して意見を言ってもらってもいい。※部屋全体で話し合いが深まるようにする。 | 【ＰＰ】議題 | コーディネーター |
| (５分)班ごとに発表し合うとその分、時間が必要です | 班別協議のまとめ | ○班では（　　　　　　　　　　　）という意見が出ていました。※班ごとに協議内容を発表し合ってもよい。※話し合いを通して分かってきたことを簡単にまとめたり、意見に対してコメントをする。【コメント例】・いろいろな立場を自分に当てはめて考えてみてどうでしたか。・実際にこの動画のようなことが起こったとき、行動にうつす強い心がありますか。・起こってしまったいじめをなかったことにするのは難しいと感じた人もいたと思います。・このことから、いじめをゼロにするために、多くの人とつながりをもつことが大切であることが分かってきました。・どの立場であっても、現状が解決に向かうようなつながり方がありそうです。・先生や家の人、地域の人など大人とつながっていく、かかわってもらうという意見も出ました。これで、班別協議を終わります。 |  | コーディネーター |